

報道関係 各位

2025 年 5 月 29 日
学校法人芝浦工業大学

学校法人芝浦工業大学理事長に鈴見健夫を選任しました

2027 年の創立 100 周年、その後の 100 年に向けてさらなる改革を推進

* * *

学校法人芝浦工業大学（東京都江東区）は、2025 年 5 月 29 日付で、現職の鈴見健夫を理事長として再任いたしました。

理事長：鈴見 健夫 （すずみ たけお）77 歳

任 期：2025 年 5 月 29 日～2029 年 6 月定時評議員会の終結まで

<学歴>

1970（昭和 45）年 芝浦工業大学 工学部 建築学科 卒業

<略歴>

1977（昭和 52）年 旭硝子株式会社 入社

1990（平成 2）年 旭硝子ビルウォール株式会社取締役

2003（平成 15）年 同社取締役社長

2006（平成 18）年 日本 GRC 工業会会長（～2014 年）

2007（平成 19）年 旭ビルウォール株式会社（社名変更）代表取締役社長（～2014 年）

2007（平成 19）年 旭ファイバーグラス株式会社取締役（～2012 年）

2014（平成 26）年 株式会社エスアイテック代表取締役社長（～2019 年）

1998（平成 10）年 芝浦工業大学校友会関西支部副支部長

2002（平成 14）年 同校友会副会長

2008（平成 20）年 学校法人芝浦工業大学評議員

2009（平成 21）年 学校法人芝浦工業大学理事

2010（平成 22）年 芝浦工業大学校友会会長

2020（令和 2）年 学校法人芝浦工業大学理事長に選任

2021（令和 3）年 学校法人芝浦工業大学理事長に再任

2025（令和 7）年 学校法人芝浦工業大学理事長に再任（現職）



本法人ではこれまで、理事会と教学執行部、附属併設校が一体となり、グローバル化の推進、研究力の強化、キャリア支援体制の充実、教育・研究施設の整備など、法人与教学が連携して着実に改革を進めてまいりました。

2027 年に迎える創立 100 周年は、これまでの歩みを振り返るとともに、次の 100 年に向けた新たな成長の起点でもあります。鈴見理事長のもと、これまでの施策を継承・発展させつつ、さらなる飛躍を目指し、定量的な目標を設定した戦略的改革に取り組んでまいります。具体的には、研究力の強化を象徴する指標として**大学院進学率 70%以上**、キャリア支援の深化によって**有名企業 400 社※への就職率 50%以上**を目指します。さらに、DE&I の観点からは、**女子学生の比率を 30%以上**に引き上げるとともに、特別指定校の拡充（関東（一都六県）以外の高校との連携強化）を通じて**地方出身学生の比率を 25%以上**とすることを目標としています。

これらの目標達成に向け、法人・教学・ステークホルダーが一丸となって、持続的かつ実効性のある改革を力強く推進してまいります。私立理工系大学のトップランナーとしての社会的評価を一層高めるべく、今後も挑戦を続けてまいります。

※有名企業 400 社：大学通信社が、日経平均株価指数の採用銘柄・会社規模・知名度・大学生の人気企業ランク等を参考に選定した 400 社のこと。

芝浦工業大学とは

工学部／システム理工学部／デザイン工学部／建築学部／大学院理工学研究科

<https://www.shibaura-it.ac.jp/>

理工系大学として日本屈指の学生海外派遣数を誇るグローバル教育と、多くの学生が参画する産学連携の研究活動が特長の大学です。東京都（豊洲）と埼玉県（大宮）に 2 つのキャンパス、4 学部 1 研究科を有し、約 9,500 人の学生と約 300 人の専任教員が所属。2024 年には工学部が学科制から課程制に移行。2025 年にデザイン工学部、2026 年にはシステム理工学部で教育体制を再編し、新しい理工学教育のあり方を追求していきます。創立 100 周年を迎える 2027 年にはアジア工科系大学トップ 10 を目指し、教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。

取材に関する問い合わせ先

学校法人 芝浦工業大学 入試・広報部企画広報課 堀口

TEL 03-5859-7070 E-mail koho@ow.shibaura-it.ac.jp

以上